

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.7.21

No. 32



夏休み中事業所見学一覧表届く

<最終版が間に合いませんので、最終版は後で別に配布します>

先日皆さんに出してもらった見学希望に基づいて、安定協会で裏面のように入りが振り回されてきました。もし早く出せ就業とダブってしまったら、都合が悪い場合は進路へ申し出て下さい。また、前は1社だけしか希望を出せませんでした、ここに掲載されている別の企業の見学を希望する場合、及びここに掲載されたもの以外の企業を見学希望の者は至急「企業見学申込書」を提出して下さい。出来るだけ夏休み前に企業と連絡を取りたいと思います。企業見学申込書には夏休み中でも皆さんと連絡が取れるように自分の携帯をもっている生徒はその番号を書いて下さい。

なお、夏休み中も求人が増える可能性がありますので、まだ会社見学先を決めかねている人は夏休み中も都合の付くときに進路室に顔を出して下さい。

進路室は休み中お盆の期間以外は毎日誰かがいます。



企業見学説明会実施7/22(木)

7/22に夏休み中に企業見学に行く生徒に対して企業見学の仕方等について説明会を行います。企業見学参加者(今後予定者も含む)は全員必ず出席して下さい。

今回の見学会は6/1に行ったものとは異なり、各企業は今回参加した生徒達は自分の企業に来る意志があるものと考え、参加者一人一人を確実にチェックしています。会社の門をくぐった時点から色々な人が皆さんの様子をチェックしています。すでに第一次の面接が始まっています。一部の企業はこの日に来た生徒の様子で合否のメドを立てているところもあります。昨年も見学会が終了した後に、「この生徒は本番に受験しても採用出来ない」という連絡を受けたところがあります。

今年も厳しい就職戦線は変わっていません。一次で不合格になる生徒も残念ながらかなり出る可能性があります。厳しい現実に危機意識を持って見学会に参加して欲しいものです。

進学者は適性を考え、目的意識を持って進学しよう

先日ある専門学校から、今年三月に卒業した生徒の状況を報告に来ました。その生徒は学校推薦で入りましたが、入試の時にも専門学校では採用するか大分悩んだ末に合格させたとのこと。しかし先頃終了した一学期の試験の結果は、学科試験は数科目合格しただけでほとんどの科目が不合格。実習は全て不合格であったとのこと。本人は一生懸命やろうとするがその分野に適性が全くなく、学校としてもその指導に、はなはだ困り切っているとのことでした。

せっかく専門学校へ進学しても適性がなければ一番は本人が不幸です。今はお金さえ払えば簡単に進学できる時代ですが、何となく当面就職から逃れるために進学しても、自分の適性を考えておかないと、この例のようなことが起こりかねません。進学者はもう一度安易な進学を考えず、自分の適性を考えた進路選択をして欲しいものです。